

令和5年5月2日

一般社団法人岡山県建設業協会
会 長 殿

一般社団法人
日本建設機械施工協会中国支部
支部長 河 合 研 至

令和5年度「建設技術講習会【Web】」開催の御案内について

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃より当協会の事業推進について格別のご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

中国支部では、事業活動の一環として会員を含む一般の技術者の相互研鑽、知識の向上を目的とした「建設技術講習会【Web】」を別紙のとおり開催いたします。

本講習会の開催方式は、Webによるビデオ講習会としており、2週間の期間で自由な時間に聴講いただけます。

つきましては、（一社）日本建設機械施工協会会員以外の皆様にも広く聴講していただきたいと考えておりますので、年度初めのご多忙中の時期とは存じますが貴協会会員に周知方々ご協力のほど宜しくお願いいたします。

敬具

令和5年度 建設技術講習会【Web】開催のご案内

拝啓 春暖の候 会員の皆様には、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

また、日頃より当支部の事業推進について、格別のご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、(一社)日本建設機械施工協会中国支部では、主催事業として関係の皆様が直面する課題やこれからの事業活動に重要な最新の技術情報及び動向を提供する「建設技術講習会」を開催しておりますが、一昨年度から、新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた実施方法として、ビデオによる当支部ホームページ上での Web 開催としたところ、多方面から多くの聴講を頂き盛況の内に開催することが出来ました。改めてご聴講いただきました皆様に感謝申し上げます。

この中で、ご聴講いただきました皆様から、ビデオによる Web 開催のメリットとして、「聴講しやすい時間帯に聴講でき、期間内であれば繰り返し聴講することが出来たので、講習内容をより深く理解することが出来た。来年度も Web 講習会として欲しい。」等のご意見を多数いただきました。

以上から、今後も当技術講習会は、ビデオによる Web 講習会として実施することといたしました。

ご多忙中とは存じますが、皆様多数ご参加いただきますようご案内申し上げます。

なお、本講習会は全国土木施工管理技士会の継続学習制度(CPDS)の学習プログラム(インターネット学習)として登録(6ユニット)されております。

また、講習会期間終了後は、講習内容を当支部ホームページ上でアーカイブとして一定期間保存することとしております。

敬具

- | | |
|--------------|--|
| 1. 主 催 | (一社)日本建設機械施工協会中国支部 |
| 2. 掲 載 期 間 | 令和5年5月23日(火)9時～令和5年6月5日(月)18時まで |
| 3. ビデオ掲載場所 | (一社)日本建設機械施工協会中国支部 Hp 上 |
| 4. 受 講 申 込 | 下記メールアドレスによる申込
E-mail:kousyu@jcmachugoku.jp |
| 5. 受講申込締切 | 令和5年5月19日(金)まで |
| 6. 受講者要件 | 会員 および 一般 |
| 7. 受 講 料 | 会員：2,000 円／人 一般：4,000 円／人 |
| 8. 問 い 合 わ せ | (一社)日本建設機械施工協会中国支部
広島市中区八丁堀12-22
TEL 082-221-6841 FAX 082-221-6831 |

- ※ 講習会を聴講された方は全員、令和5年6月23日迄にレポートの提出を必ずお願いします。
そのうち、継続学習制度(CPDS 等)の学習ユニットを希望される方は、下記「2. 受講申込方法」の「聴講申込表」の「CPDS 等」の欄に属性を記入して下さい。学習ユニットを希望されレポートを提出された方には、審査後に当支部より後日受講証明書を発行いたします。その受講証明書により申請が可能です。
建設コンサルタンツ協会へ申請される方も、技士会の受講証明書にて申請してください。
技術士会の方もこのレポートを提出していただければ、別途証明書を発行いたします。

※ 令和5年度 建設技術講習会 開催要領 ※

1. 建設技術講習会プログラム

一般社団法人 日本建設機械施工協会 中国支部		
令和5年度 建設技術講習会【Web】プログラム		
【日時】令和5年5月23日（火）9時～令和5年6月5日（月）18時		
全国土木施工管理技士会連合会CPDS認定講習		
	講義時間	演 題
0.	10分	ガイダンス
1.	60分	ICT活用工事の最近の動向と事例紹介
2.	60分	令和5年度の入札契約制度及び 生産性の向上と働き方改革について
3.	60分	中国地方整備局の インフラDXとBIM/CIMの取り組み
4.	60分	河川分野における高度化（DX）について
5.	60分	社会資本の戦略的維持管理について
6.	60分	橋梁詳細設計業務に関する BIM/CIM活用について
		講 師
		日本建設機械施工協会 中国支部 開発普及部会
		日本建設機械施工協会施工 技術総合研究所
		中国地方整備局 企画部 技術管理課長
		中国地方整備局 企画部 建設情報・施工 高度化技術調整官
		中国地方整備局 河川部 河川情報管理官
		中国地方整備局 道路部 道路保全企画官
		八千代エンジニアリング（株） 広島支店 技術部

2. 受講申込方法

（一社）日本建設機械施工協会 中国支部 宛て

E-mail:kousyu@jcmachugoku.jp

表題を「令和5年度建設技術講習会受講希望」として、ホームページからダウンロードした聴講申込表の Excel シートに必要事項を記入の上メールに、この Excel シートを添付して申し込んでください。

3. 申込締切:令和5年5月19日(金)

4. 受講料

受講料は、会員 一人 2,000 円(税込)、一般 一人 4,000 円(税込)とし、上記申込締切日までに以下の口座にお振込みください。(振込料金は別途ご負担ください。)

会社毎に取りまとめて申し込まれた方は、まとめてお振込みください。

個別に申し込まれた方で会社等から振り込まれる場合は、受講者の氏名が分かるようにしてください。

銀行振込	広島銀行県庁支店 普通預金 No.0620653 口座名義:一般社団法人 日本建設機械施工協会 中国支部
郵便振替	01380-6-2146 口座名義:一般社団法人 日本建設機械施工協会 中国支部

受講料の振込を確認後、ビデオ「建設技術講習会」の URL を送信いたします。URL 送信後のキャンセルの受付は致しかねますのでご了承ください。

5. 受講方法

1) 受講料の振込を確認後、「令和5年度 建設技術講習会」の URL を送信します。

視聴方法、受講内容および学習ユニット用レポートに関する説明がありますので、ご確認うえプログラムの順に受講してください。

2)プログラム1から順に、各プログラムを開いて、受講してください。

ビデオの掲載期間、令和5年5月23日(火)9時～令和5年6月5日(月)18時までの間に受講してください。

3)すべてのプログラム受講後、継続学習制度(CPDS 等)の受講証明書を発行するための理解度確認レポート書式(Excel)をダウンロードして「1. 今回の技術講習会を通して、以下の質問にご回答ください。」の1)、2)(必須回答)及び3)にご回答の上、6月23日(金)までに(一社)日本建設機械施工協会中国支部 E-mail:kousyu@jcmachugoku.jp に必要事項を記入した確認レポート(Excel)を提出してください。(理解度確認レポートの提出が6月23日を過ぎた場合は、受講証明書は発行できませんので予めご了承ください。※受講証明書が不要の方もレポートの提出は必要です。)

4)提出して頂いた理解度確認レポートにつきましては、事務局にて確認審査後一定程度以上の理解度が認められると判断した方に、継続学習プログラムの受講証明書を PDF で発行いたしますので、各自で制度(CPDS 等)の申請を行ってください。

令和5年度 建設技術講習会【Web】レポート

所屬：

氏名:

記入日：

記入日： 令和5年 0月 0日

※申込番号、所属、氏名、記入日は必ず記入してください。

- 1) 今回の技術講習会【Web】の内容の理解度とその理由を20字以上でお聞かせ下さい。(必須回答)
ご質問がある方は、講習内容の理解度の理由に加えてお書きください。(枠超え可)

技術講習会【Web】内容		大変参考に なった	参考になった	参考になら なかった	
1.	ICT活用工事の最近の動向と事例紹介				0字
2.	令和5年度の入札契約制度及び 生産性の向上と働き方改革について				0字
3.	中国地方整備局の インフラDXとBIM/CIMの取り組み				0字
4.	河川分野における高度化(DX)について				0字
5.	社会資本の戦略的維持管理について				0字
6.	橋梁詳細設計業務に関する BIM/CIM活用について				0字

- 2) 今回の技術講習会【Web】のテーマについて、内容、時期、時間配分等についてご意見、ご感想を150字程度でお聞かせください。(必須回答)

0字

- 3) 今回の技術講習会【Web】のテーマ以外について、内容、時期、時間配分等についてご意見、ご感想をお聞かせください。

- 提出先: 一般社団法人 日本建設機械施工協会 中国支部

E-mail: kousyu@jcmachugoku.jp

- ※ 1)本レポートは、6月23日(金)までに上記e-mailアドレスに必要事項を記入したこのExcelシートを提出していただきますようお願い申し上げます。

- (本レポートの提出が6月23日を過ぎた場合は、受講証明書は発行できません。)

- 2) 受講証明書は本レポートを確認したうえで、聴講申込みをいただき、事務局から聴講URLをお送りした申込番号、所属、氏名、メールアドレス、氏名が一致した方に発行いたします。

- ③受講証明書はメールにてPDFでお送りします。

ご協力ありがとうございました。